

2020 年度事業報告書

【2020年4月1日から2021年3月31日まで】



チア!アート
CHEER!ART

トップメッセージ

医療や福祉の現場を人の生きる力を引き出せるような環境にしたい。

そんな思いから、2017年7月にチア・アートは、歩み出しました。

4期目である2020年度は、新型コロナウイルス感染症の流行のなかで、緊張感や逼迫感のある院内においてアートやデザインに出来ることは何なのか、どのようにすれば厳格な感染症対策が必要とされる医療福祉現場や日常生活において活動が出来るのかを考えた一年でした。

緊張感の続く医療福祉現場では、アートやデザインがによる「表現」の力を用いて、人と人をつなぐことを目指したコミュニケーションツールや職員の写真展などを実施しました。また、普及啓発の活動として、オンラインでのチア！ゼミやシンポジウムを試みました。これも、会員の皆さまに、様々なかたちでご支援いただいたおかげです。誠にありがとうございました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の流行のなかで、私たちにできることを考え、医療や福祉を元気にするアート・デザインを展開するため、継続的なお力添えを心よりお願い申し上げます。

2021年6月

特定非営利活動法人 チア・アート

理事長 岩田祐佳梨

1 事業の成果

2020年度は、4期目の活動を4月に開始させ、2020年6月5日に通常総会を行いました。事業として、(1) 医療施設等における環境改善事業、(3) 医療施設等でのアート活動の啓発・普及事業を行い、(2) 療養生活を支援する製品等の開発・販売事業の実施はありませんでした。

2 事業の内容

(1) 医療施設等における環境改善事業

① 筑波大学附属病院 アート・コーディネーター

筑波大学附属病院と筑波大学芸術分野との協働によるアートプロジェクトのコーディネート業務を行い、アート・デザインによる継続的な環境改善をマネジメントしました。2020年度は、1) メール審議とオンラインで「病院のアートを育てる会議」を開催し、2) 作品展示(映像、書、洋画、写真、立体造形、ガーデン)の継続・更新、3) 対面でのアートイベントに変わる「アスパラガス通信」等の発行支援、4) 病院部局が主体で行う事業へのアート分野に関する協力・支援を行いました。

- 実施日時：2020年4月～2021年3月
- 場所：筑波大学附属病院
- 協働：病院のアートを育てる会議ワーキングメンバー(病院職員、筑波大学芸術系教員、adp学生チームアスパラガス、アート・コーディネーター 佐藤恵美ほか)



面会制限下におけるコミュニケーションツールとして制作した壁面の掲示板(B棟5階) / 企画・制作：佐藤恵美、松崎仰生、渡邊のり子



アスパラガス通信 / 企画・制作：adp学生チーム「アスパラガス」

② 筑波メディカルセンター病院 アート・コーディネート

筑波メディカルセンター病院と筑波大学芸術分野との協働によるアートプロジェクトのコーディネート業務を行い、アート・デザインによる継続的な環境改善をマネジメントしました。2020年度は、1) 大学とのアート活動の協働支援（緩和ケア病棟 家族控え室改修のデザインマネジメント）、2) 院内の環境改善支援（「気持ちゴブリンキット」の設置、病院職員の写真展「病院のまなざし」の企画・運営）、を行いました。

- 実施日時：2020年4月～2021年3月
- 場所：筑波メディカルセンター病院
- 協働：病院職員、筑波大学芸術系教員、adp学生チーム パブリカ、小中大地ほか



気持ちゴブリンキット（緩和ケア病棟）／マネジメント：チア・アート、企画・制作：小中大地



病院職員の写真展「病院のまなざし」／企画・制作：チア・アート、撮影：石附雅代、須藤ゆみ

③ オレンジキッズケアラボ DOKI DOKI MOVIE PROJECT

医療的ケアを必要とする子どもや家族たちと一緒に、社会を変えようとたくさんのチャレンジをしてきたオレンジキッズケアラボの新拠点のオープニングムービーを制作したプロジェクトです。新しい拠点が完成し、次なるドキドキに挑むオレンジキッズケアラボ、様々なチャレンジに挑む障害のあるキッズや家族を応援する「ドキドキ」の気持ちを表現してもらったハートの作品を全国の皆さんから募集し、ドキドキムービーを制作しました。

YouTube ケアラボチャンネル：<https://www.youtube.com/watch?v=4RxMp55UUxM>

- 実施日時：2020年4月1日～2021年1月31日
- 参加者：医療福祉従事者、学生、アート関係者、住民など各100名
- 主催：一般社団法人 Orange Kids' Care Lab.
- 助成：日本財団
- 企画・制作：特定非営利活動法人チア・アート



DOKI DOKI MOVIE PROJECT ハート募集ポスター

子供達が描いたハートたち

(2) 療養生活を支援する製品等の研究・開発事業

2020年度の実施はありませんでしたが、2019年度にパラマウントベッド株式会社とチア・アートによる共同研究で開発した「ふれパレット」がキッズデザイン賞を受賞しました。

(3) 医療施設等でのアート活動の啓発・普及事業

① 医療とアートを考える勉強会「チア！ゼミ」

チア！ゼミは、医療福祉従事者、クリエイター、地域の人々、患者さんやその家族、学生など様々な背景を持つ人たちが集まり、参加者同士の対話によって、医療や福祉におけるアート・デザインの考えを深める勉強会で、定期的を開催しています。実践者や当事者の方に話題提供していただいた後、参加者同士で対話しながら、異なる視点や考えを共有します。今年度は、オンラインでの開催となりました。

- 実施日時：2020年7月26日、2021年2月20日
- 場所：オンライン
- 参加者：医療従事者、学生、アート関係者、地域住民など各30名

第4回 チア！ゼミ
「アートな医療的ケアの拠点とは？」

ゲスト：西出 真悟さん



オンライン開催！
7月26日（日）
14:00-16:00



新しい建物がオープンしたオレンジキッズアラボ

チア！アート
CHEER ART

オレンジホームケアクリニック 副院長
社会福祉士・在宅医療プランナー

第5回 チア！ゼミ「ヘルスケアとクリエイティブの本棚」
ーヘルスケアとデザインをつなぐことばー



2月20日（土）
14:00-16:00
16:00-懇親会

ゲスト：吉岡純希さん／NODE MEDICAL

【第4回チア！ゼミ「アートな医療的ケアの拠点とは？」2020年7月26日】

話題提供者：西出真悟氏（オレンジホームケアクリニック副院長）

【第5回チア！ゼミ「ヘルスケアとクリエイティブの本棚 -ヘルスケアとデザインをつなぐことば-」2021年2月20日】

話題提供者：吉岡純希氏（株式会社 NODE MEDICAL 代表取締役社長）

②アートミーケア学会 2020 年度 総会・大会 フリンジ企画トークイベント 「コロナ禍で実践される病院のアート・プロジェクト」

耳原総合病院、筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院のアートディレクター / アートコーディネーターによるコロナ禍でのアート・プロジェクトの実践紹介と、各病院の経営者を交えたディスカッションを行いました。60名近くの方が参加し、参加者の方からは病院経営と現場のディレクター／コーディネーターの両方の視点から、病院でアートを実践する際の理念と今後への展望に至るまでのお話が聞けたことが良かったと言う反応を多くいただきました。

- 実施日時：2020年11月8日
- 場所：オンライン
- 参加者：医療従事者、学生、アート関係者、地域住民など60名
- 共催・後援：アートミーケア学会

11月8日（日）
13:00-15:00
@zoom開催
参加費：無料

アートミーケア学会 2020 年度 総会・大会 フリンジ企画
トークイベント
「コロナ禍で実践される病院のアート・プロジェクト」

<p>耳原総合病院</p>  <p>副院長 奥村 伸二 氏</p>	<p>アートコーディネーター</p>  <p>室野 愛子 氏</p>	<p>筑波大学附属病院</p>  <p>病院長 原 晃 氏</p>	<p>アートコーディネーター</p>  <p>佐藤 恵美・松崎 仰生 氏</p>	<p>筑波メディカルセンター病院</p>  <p>病院長 軸屋 智昭 氏</p>	<p>アートコーディネーター</p>  <p>岩田 祐佳梨 氏</p>
--	---	--	---	---	--



出演者：奥村 伸二 氏／耳原総合病院 前病院長、室野 愛子 氏／耳原総合病院 チーフアートディレクター、NPO 法人アーツプロジェクト 理事、原 晃 氏／筑波大学附属病院 病院長、NPO 法人チア・アート理事、佐藤 恵美 氏・松崎 仰生 氏／筑波大学附属病院 アート・コーディネーター、軸屋 智昭 氏／筑波メディカルセンター病院 病院長、NPO 法人チア・アート理事、岩田 祐佳梨 氏／筑波メディカルセンター病院 アート・コーディネーター、NPO 法人チア・アート理事長

③記事公開・ホームページ

これまでのチア！ゼミおよびシンポジウムの講演内容を web 記事として公開しました (<https://note.com/cheerart>)。また、チア・アートの設立前の取り組みから現在にいたるまでの活動や、筑波大芸術分野と筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院との協働による代表的なアート&デザインプロジェクトのアーカイブを掲載した「あしあと」ページをチア・アートの HP に追加公開しました (<http://www.cheerart.jp/footprint>)。



チア・アート note ページ



チア・アートホームページ「あしあと」



④その他、講演など

ヘルスケア・アートマネジメント連続講座、山形県立米沢興譲館高等学校、コロナ禍における障害のある人の仕事づくり情報交換会にて、講演を行いました。また、以下のメディアに活動内容が掲載されました。

講演

- 1) 岩田祐佳梨：みんなで描く病院とアートの未来，なごやヘルスケア・アートマネジメント推進プロジェクト 2020 ヘルスケア・アートマネジメント連続講座 第3回，2020.7.22
- 2) 岩田祐佳梨：山形県立米沢興譲館高等学校 東京探究研修 特別講義，2020.12.3
- 3) 岩田祐佳梨：アートが修復する人と人の関係，コロナ禍における障害のある人の仕事づくり情報交換会，たんぼの家，2021.2.19

メディア

- 1) IBS茨城放送HAPPYパンチ！「パンチトピックス」出演，2020.7.9
- 2) コロナ禍、働くスタッフの励みに 筑波メディカルで写真展「病院のまなざし」：NEWS つくば，2021.03.25 (<https://newstokuba.jp/30560/25/03/>)

チア・アートへのご支援 ありがとうございます

(2020年4月1日～2021年3月31日決算)

収益	(単位千円)
会費	365
寄付	135
助成金	2,496
事業収益	4,002
合計	6,998

支出	(単位千円)
事業費	1,853
管理費	2,655
合計	4,509

2020年度 特定非営利活動法人チア・アート 役員

理事長 岩田 祐佳梨 / 筑波大学芸術系 非常勤研究員、日本工業大学生活環境デザイン学科 非常勤講師

副理事長 貝島 桃代 / 筑波大学芸術系 准教授、スイス連邦工科大学チューリッヒ校 教授

理事 原 晃 / 筑波大学附属病院 病院長

軸屋 智昭 / 筑波メディカルセンター病院 病院長

蓮見 孝 / 筑波大学名誉教授

太田 圭 / 筑波大学芸術系長 教授

白川 洋子 / 茨城県看護協会 会長

監事 山中 敏正 / 筑波大学 教授